

不適合情報

2021年5月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	原子炉仮閉鎖作業において高線量物の気水分離器の移動中、燃料取替エリアA系およびB系排気放射能高高の警報が発生し、中央制御室再循環送風機が起動した。調査の結果、高線量物を移動する際に行う安全処置が不足していたことが判明。不足していた安全処置を追加実施し、中央制御室空調機を通常運転状態へ復旧後、気水分離器の移動作業を再開し完了済み。安全処置が不足していた原因を調査。	2021/05/11	-

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧電源盤1SA-1母線停止作業時、1SA-1-5B(開閉所電源A)の前扉を閉じた際に、リレー保護のガラスカバーが脱落し破損したことを確認した。当該ガラスカバーを交換。	2021/05/07	
2	2号機	取水口除塵装置バー回転式スクリーン(F)の電動機に、異音の発生を確認した。当該設備を点検・修理。	2021/05/07	
3	5号機	非常用ガス処理系(B)の定例起動試験において、排風機(B)停止後の排気流量記録計の指示値がゼロになっていないことを確認した。当該計器を点検・修理。	2021/05/10	